

製品名: VAMP2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02751**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.22mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 13 kDa; Observed MW: 13 kDa

抗原情報

遺伝子名	VAMP2
別名	vesicle-associated membrane protein 2 (synaptobrevin 2); SYB2; VAMP-2
遺伝子 ID	6844
SwissProt ID	P63027
免疫原	ヒト VAMP2 の合成ペプチド

背景

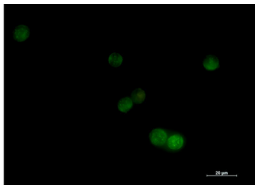
SNARE 複合体は、カルシウムによって制御される小胞輸送と膜融合に関与しています。ニューロンにおいて、VAMP2 は主にシナプ

ス前小胞膜に挿入されています。VAMP2 と細胞膜 SNARE タンパク質であるシンタキシン 1 および SNAP25 の会合は、膜融合と神経伝達物質の放出に不可欠な重要なプロセスです。

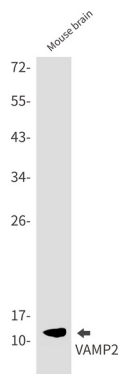
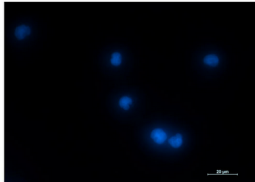
研究分野

シグナル伝達

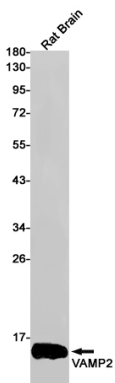
画像データ



VAMP2 抗体と DAPI (青) を使用した、Jurkat における VAMP2 (緑) の免疫細胞化学分析



VAMP2 抗体を使用したマウス脳溶解物中の VAMP2 のウェスタンブロット分析。



VAMP2 抗体を用いたラット脳溶解物中の VAMP2 のウェスタンブロット分析